

(学校運営協議会・報告様式)

令和6年度 第1回 明生小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和 6年 5月 17日(金) 10:00 ~ 12:00

2 場 所 会議室

3 あいさつ(学校長、委員長)

○4月から地域の皆様のご支援のありがたさを感じている。子どもたちも落ち着いて学校生活を送ることができている。今回の協議会は令和6年度の学校経営方針について承認していただくのがメイン。よろしくお願いします。(学校長)

○今年度から委員長になりました。よろしくお願いします。(委員長)

4 協議内容

(1) 令和6年度 学校経営の改革方針について(学校長)

○昨年度と少し変えた部分についての説明

- ・学力を支える基盤となる4つの非認知能力、「やりぬく力」「自制心」「自己肯定感」「社会性」の育成を図り、学力の向上をめざす。
- ・職員の総勤務時間縮減について、月平均時間外労働時間 20 時間以下を目指す等、少し高い目標ではあるが、意識して取り組む。
- ・教材・教具を工夫し子どもたちがワクワクできる授業づくり
- ・家庭学習の定着、強化を図る。
- ・欠席状況の見える化による、不登校の早期発見。等

(2) 令和6年度 学校配当予算について(学校長)

- ・昨年度と大きく変わりはない。子どもの数や学校の規模等で決定される。
- ・市内のどの学校も修繕費、維持費が苦しい。消耗費については、いろいろな場面で節約してやりくりしている。

(3) 学校関係者評価について(学校長)

- ・新しい鈴鹿市教育振興基本計画に基づいてカテゴリーを変えた。皆さんには①学力向上×ICT 活用②長期欠席対策③地域連携④非認知能力の育成⑤人権教育の推進の5つ

のカテゴリーについて評価していただきたい。年度末に最終的な評価をお願いします。

(4) 令和 6 年度 明生小学校学校運営協議会の取り組みについて(委員長)

- ・学校運営協議会の開催前に小委員会を開催し、その都度課題について学校運営協議会として手伝えることを考えていく。
- ・ボランティア活動のあり方について、地域、保護者と方向性を検討していきたい。

5 アドバイザーより

- ・活発な意見をいただくことができた。
- ・今日の会議の一番の目的である、学校長からの学校経営方針についての承認をいただくことができた。
- ・ボランティアについては 1 年間で3人、2～3年間で10人というように増やしていけたら良いと思う。新しくボランティアとなった方の口コミで、何とか増えていったほしい。
- ・今後、PTA との連携を図り、子どもたちのために何ができるか、少しずつ話をしていってもらいたい。